

卷末資料 調查票


A 障がい者調査 調査票

調査票A

生活と福祉についてのアンケート 調査票

この調査票で「あなた」とあるのは、宛名の方ご本人のことでです。


★「WEBで回答」または「郵送で回答」どちらかの方法を選んで回答してください。

WEBで回答 

① 2次元コードまたはURLから回答フォームにアクセス。
URL <https://www14.webcas.net/form/pub/kmci/misa>

② 右のログインIDとパスワードを入力。
ログインID: パスワード:

③ 画面に従って回答し、最後「回答を送信」。

郵送で回答 

① 調査票に回答を記入。
② 3つおりにし、返信用封筒に入れ、ポストに投函。(切手不要)

1 回答いただく方について

問1 この調査票に回答するのは誰ですか。宛名の方から見た関係でお答えください。(○は1つ)

1. 宛名の方ご本人が回答
2. 宛名の方から回答を聞いて、別の方が回答
3. 宛名の方が回答できないので、別の方が回答

2 あなたご自身のことや生活について

問2 性別をご回答ください。(○は1つ)

1. 男性
2. 女性
3. その他
4. 答えたくない

問3 年齢をご回答ください。(9月1日現在、○は1つ)

1. 20歳未満
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代

問4 住んでいる地域はどこですか。(○は1つ)

1. 井口
2. 深大寺
3. 野崎
4. 大沢
5. 上蓮雀
6. 下蓮雀
7. 奉礼
8. 新川
9. 北野
10. 中原
11. 井の頭

調査票A

問5 現在の住居はどれですか。(○は1つ)

1. 持ち家 (一戸建て)
2. 持ち家 (集合住宅)
3. 賃貸住宅
4. 都営・市営住宅
5. グループホーム
6. 社宅・寮
7. その他 ()

問6 一緒に暮らしているのは誰ですか。(○はいくつでも)

1. ひとり暮らし
2. 配偶者 (夫もしくは妻)
3. 子ども
4. 親
5. 兄弟姉妹
6. その他の親族
7. 友人・知人
8. グループホーム、寮の職員や仲間
9. その他 ()

3 あなたの障がいの状況について

問7 お持ちの手帳等は、どれですか。(○はいくつでも)

身体障がい	1. 身体障害者手帳1級 2. 身体障害者手帳2級 3. 身体障害者手帳3級 4. 身体障害者手帳4級 5. 身体障害者手帳5級 6. 身体障害者手帳6級	→問7-1へ
知的障がい	7. 愛の手帳1度 8. 愛の手帳2度 9. 愛の手帳3度 10. 愛の手帳4度	
精神障がい	11. 精神障害者保健福祉手帳1級 12. 精神障害者保健福祉手帳2級 13. 精神障害者保健福祉手帳3級 14. 自立支援医療費(精神通院)支給認定受給者証 15. 特定医療費(指定難病)受給者証 16. マル都医療券	→問8へ
難病	17. いずれも持っていない	

調査票 A

※身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。

問7-1 手帳に記載されている障がいは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 視覚障害
2. 聴覚障害
3. 平衡機能障害
4. 音声・言語・そしゃく機能障害
5. 肢体不自由(上肢、下肢、下肢、体幹、運動機能障害など)
6. 内部機能障害(心臓、腎臓、肝臓、呼吸器、小腸など)

→問8へ

問8 発達障害、高次脳機能障害と診断されたことはありますか。(〇はいくつでも)

1. 発達障害と診断されたことがある
2. 高次脳機能障害と診断されたことがある
3. いずれもない

→問8-1へ

→問8-2へ

→問9へ

※「1. 発達障害と診断されたことがある」と回答した方にお聞きします。

問8-1 診断されたのはどれですか。(〇はいくつでも)

1. 自閉症スペクトラム症(ASD) ※アスペルガー症候群・高機能自閉症・広汎性発達障害など
2. 学習障害(LD) ※読字障害・書字表出障害・算数障害
3. 注意欠如・多動性障害(ADHD)
4. わからない

→問9へ

※「2. 高次脳機能障害と診断されたことがある」と回答した方にお聞きします。

問8-2 診断された症状はどれですか。(〇はいくつでも)

1. 注意障害
2. 記憶障害
3. 遂行機能障害
4. 社会的行動障害
5. 失語
6. 失認症
7. 実行症
8. 単側空間無視
9. その他()
10. わからない

→問9へ

調査票 A

問9 現在、次の医療的ケアを受けていますか。(〇はいくつでも)

1. 人工呼吸器
2. 気管切開
3. 鼻喉頭エアウェイ
4. 酸素療法
5. 吸引(口鼻腔・気管内吸引)
6. ネプライザー
7. 経管栄養
8. 中心静脈カテーテル
9. 皮下注射
10. 血糖測定
11. 導尿
12. 透析
13. 排便管理
14. 寝姿勢の坐褥挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置の作動等の処置
15. 医療的ケアは受けていない

※医療的ケアを受けている方(問9で「1.」～「14.」のいずれかに〇を付けた方)にお聞きします。

→問9-1へ

→問10へ

問9-1 医療的ケアを受けていることで、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 医療的ケアを受けるために時間が拘束される
2. 医療器具等の取り扱いが難しい
3. 医療的ケアに関する情報を入手しにくい
4. 就労しにくい・経済的な自立が難しい
5. 外出がしにくい
6. 相談できる相手がいない
7. 災害時への備えの負担が大きい
8. その他()
9. 特になし

→問10へ

4 障がい福祉サービスの利用について

問10 あなたが障がい福祉サービスを利用するにあたって、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 利用したいサービスを希望する日や時間に便さない
2. 利用資格や条件(認定など)が合わない
3. 利用したい事業所に空きがない
4. どの事業者がよいかかわからない
5. 利用方法・契約方法がわからない
6. 利用したいサービスが市内で利用できない
7. どのようなサービスが利用できるかわからない
8. 利用しているサービスに不満がある
9. サービスの利用にかかる自己負担が大きい
10. その他()
11. 困っていることは特になし

調査票A

5 就労について

問11 あなたは現在、どのような仕事をしていますか。(〇はいくつでも)

1. 会社・団体などの正社員・正職員（常勤）として働いている
2. 会社・団体などのアルバイト、パート、嘱託、契約社員など（正社員以外）で働いている
3. 作業所などの福祉施設で働いている
4. 自営業をして働いている
5. 内職など、自宅で仕事をしている
6. 家業の手伝いをしている
7. その他（)
8. 働いていない

※「8. 働いていない」と回答した方にお聞きします。

問11-1 あなたは仕事に就くことを希望していますか。(〇は1つ)

1. 就労を希望していて、仕事を探したり、開業の準備をしている
2. 就労を希望しているが、特に情報を収集したりはしていない
3. 就労は希望していない

問12 あなたはどれくらいの頻度・時間で働きたいですか。①頻度、②1日の勤務時間それぞれあてはまるものを選んでください。(〇は1つずつ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ① 頻度 | 1. 週 5日以上 | 2. 週 4日 |
| | 3. 週 3日 | 4. 週 1～2日 |
| | 5. わからない | |
| ② 1日の勤務時間 | 1. 7～8時間 | 2. 5～6時間 |
| | 3. 3～4時間 | 4. 1～2時間 |
| | 5. わからない | |

調査票A

問13 あなたは障がいのある人が働くためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 就労に向けての訓練や研修の機会が充実すること
2. 仕事を探するための手助けなどの支援が充実すること
3. 市役所など公共的な機関が、障がいのある人を積極的に雇うようになること
4. 雇う側の理解が進み、障がいのある人を積極的に雇うようになること
5. 福祉的就労（作業所など）での障がい者向けの就労の場を充実させること
6. 一般就労（一般の企業など）での就労の枠が広がること
7. 多様な働き方（短時間就労など）が広がること
8. ジョブコーチなど、就職した後の支援が充実すること
9. 障がいのある人でも通いやすい職場環境（バリアフリーなど）であること
10. 職場の人の手助けが得られること
11. その他（)

6 あなたの日中の過ごし方（社会活動など）について

問14 平日の日中はどこに過ごすことが多いですか。(〇はいくつでも)

1. 通所施設
2. デイケア施設
3. 職場（勤務先、アルバイト先など）
4. 自営業の仕事先
5. 学校
6. 自宅
7. その他（)

問15 休日はどこで過ごしていますか。(〇はいくつでも)

1. 自宅
2. 日中一時支援事業所
3. ボランティアが活動している場所
4. 障がい者団体の活動場所
5. 趣味の活動場所
6. その他（)

調査票 A

問16 余暇活動としてしたいことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 買い物
2. 映画館や文化施設・レジャー施設に行く
3. スポーツ・運動をする
4. 旅行
5. 地域の行事などに参加する
6. ボランティアをする
7. 新しい事や資格を取得するための勉強
8. 散歩
9. その他 ()

問17 日常生活圏での主な移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 自家用車
2. 電車
3. バス
4. タクシー
5. 自転車
6. 徒歩
7. その他 ()

問18 外出時などに困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 身近に付き添ってくれる人(家族、ボランティア等)がいない
2. 障がいのサービスによる支援が受けられない
3. 他人との会話が難しい
4. 目的地への経路(道順)が覚えられない
5. まわりの人が障がいに気づきにくく、手助けを求めていることが難しい
6. 特に手助けを求めているわけではない時にも、声をかけられてしまう
7. 歩道が狭い、道路に段差が多い
8. 道路に放置自転車などの障害物が多く、歩みにくい(車いすで通りにくい)
9. 建物などに階段が多く、利用しにくい
10. 障がい者用駐車場が少ない
11. 気軽に利用できる移送手段(ハンディキャブ、福祉タクシー等)が少ない
12. 電車やバスなどの交通機関が利用しづらい(路線などがわからないなど)
13. 障がい者が利用できるトイレが少ない(トイレを見つけたことが難しい)
14. その他 ()
15. 特に困っていることはない

調査票 A

7 あなたの将来の希望などについて

問19 今後、どのような暮らしをしたいですか。(〇は1つ)

1. 家族と一緒に暮らしたい
2. グループホームなどで暮らしたい
3. 障がいのある人が入所する施設などで暮らしたい
4. 家庭をつくって暮らしたい
5. 一人で暮らしたい
6. その他 ()

問20 問19のような暮らしをする上で心配なことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 障がいの状態に関する事 → 問21へ
2. 健康に関する事
3. 住む場所のこと → 問20-1へ
4. 家事のこと
5. 生活するための資金
6. 金銭管理に関する事
7. 契約など手続きに関する事
8. 65歳になった時のサービス利用(介護保険サービスへの移行など)のこと → 問21へ
9. 仕事に関する事(就職、復職)
10. 人間関係(家族、友人、隣人など)
11. 日中の過ごし方
12. その他 ()
13. 特に心配ことはない

※「4. 家事のこと」と回答した方にお聞きします。

問20-1 心配な家事は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 食事
 2. 買い物
 3. 洗濯
 4. 掃除・整理整頓
 5. ごみ出し
 6. その他 ()
- 問21へ

調査票 A

問21 将来、主に介助・援助している人（家族など）が死に亡くなったり、高齢になって介助が難しくなったりした時に備えて、何か準備をしていますか。（○は1つ）

- 1. 具体的に準備している → 問21-1 へ
- 2. 具体的な準備はしていないが、家族などと今後のことについて話している → 問22 へ
- 3. 特に準備していない

※「1. 具体的に準備している」と回答した方にお聞きします。

問21-1 準備していることは何ですか。（○はいくつでも）

- 1. 住む場所の確保
 - 2. 生活費（収入）の確保
 - 3. お金の管理や契約
 - 4. 日常的な移動手段の確保
 - 5. 家事など日常生活で必要なサポートの確保
 - 6. 近所の人との交流
 - 7. 困った時に相談するところの確保
 - 8. その他（ ）
- 問22 へ

8 相談について

問22 あなたが日常生活や障がいのことなどで困った時に、相談できる人は誰ですか。（○はいくつでも）

- 1. 家族・親せき
- 2. 障がいのある友人・知人
- 3. 友人・知人、近所の人
- 4. 相談支援専門員、ケアマネジャー
- 5. 病院のスタッフ
- 6. 通所施設や勤務先のスタッフ
- 7. 市役所の相談窓口（障がい者支援課）
- 8. 市役所の相談窓口（障がい者支援課以外）
- 9. 相談支援センターのスタッフ（ほつぷ、ゆー・あい、かけはし など）
- 10. ホームヘルパー、ガイドヘルパー
- 11. 民生委員や障がい者相談員
- 12. ボランティア
- 13. その他（ ）
- 14. 誰もいない

問23 あなたが相談について困ることは何ですか。（○はいくつでも）

- 1. 夜間や休日などに相談するところがない
- 2. どこ（誰）に相談したらよいかわからない
- 3. 相談しても満足いく回答が得られない
- 4. プライバシー保護に不安がある
- 5. その他（ ）
- 6. 特に困ることはない

調査票 A

9 差別や権利擁護のことについて

問24 あなたはこの1年（令和6年9月～令和7年8月）の間に、障がいがあることで差別を受けたことがありますか。（○は1つ）

- 1. 差別をうけたことがよくあった
- 2. 差別をうけたことが少しあった
- 3. 特になかった

問25 あなたがこの1年（令和6年9月～令和7年8月）の間に体験した「差別を感じた対応」と、「気遣いや思いやりを感じた対応」についてお聞かせください。（自由記入）

① 差別を感じた対応（どのような場面で、誰から）

② 気遣いや思いやりを感じた対応（どのような場面で、誰から）

問26 あなたは成年後算制度について知っていますか。（○は1つ）
 ※成年後算制度とは、知的障がいや精神障がいなどの理由により、自分ひとりで判断することが難しい方の財産や権利を守る制度です。

- 1. 制度の名前も内容も知っていた
- 2. 制度の名前を聞いたことはあるが、内容は知らなかった
- 3. まったく知らなかった

調査票 A

問27 あなたは成年後見制度を活用したいと思えますか。(○は1つ)

1. 既に活用している	→問28へ
2. 将来必要になったら活用したい	→問27-1へ
3. 活用したいとは思わない	→問28へ
4. わからない	

※「3. 活用したいとは思わない」と回答した方にお聞きします。

問27-1 活用したいとは思わない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 制度の内容がよくわからないから
2. 相談先がわからないから
3. 知らない人に面談をみてもうのは不安だから
4. 家族信託など別の制度を既に利用しているから (利用を想定しているから)
5. 必要がないから
6. その他 ()

→問28へ

10 情報入手などについて

問28 あなたは福祉制度やサービスなどの情報をどこから入手していますか。(○はいくつでも)

1. 市役所の窓口
2. 市のホームページ
3. 広報みとか
4. 障がい者のためのしおり
5. インターネットやSNS
6. 障がい福祉施設のスタッフ
7. 相談支援専門員、ケアマネジャー
8. 相談支援センター (ほつが、ゆー・あい、かけしなど) のスタッフ
9. 精院のスタッフ、掲赤掖
10. 障がい当事者団体の発表・会報など
11. 家族や親せき
12. 友人や知人
13. 民生委員や障がい者相談員
14. その他 ()
15. 特にない・情報は入手していない

調査票 A

問29 あなたが普段の生活でコミュニケーションを取る時に使用している手段は何ですか。(○はいくつでも)

1. 対面
2. 電話
3. ファクス
4. 電子メール・ショートメッセージ
5. 点字
6. 手話
7. 契約筆記
8. コミュニケーション支援ボード
9. LINE、X (旧Twitter) などのSNS
10. その他 ()

問30 あなたが情報入手やコミュニケーションで困ることは何ですか。(○はいくつでも)

1. 案内表示がわかりにくい
2. 音声情報が少ない
3. 文字情報が少ない
4. 問い合わせ先の情報にファクス番号やメールアドレスの記載がない
5. 公共施設に契約筆記者がいない
6. 公共施設に手話通訳者がいない
7. 話をうまく組み立てられない、うまく質問できない
8. 相手が介助者と話してしまう
9. 複雑な文章表現がわかりにくい
10. 難しい言葉や単語で話されるとわかりにくい
11. その他 ()
12. 特に困ることはない

調査票 A

11 災害時対策、緊急時の対応などについて

問31 あなたが災害に備えて、準備をしていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 非常持ち出し袋の準備
2. 水や食料などの備蓄
3. 薬や日常生活用具などの備蓄
4. 一時避難場所や避難所の場所の確認
5. 避難所へのルートの確認
6. 避難する時の介助・支援者の確保
7. 連絡方法などのコミュニケーション手段の確保・取り決め
8. 情報入手手段の確保
9. ヘルプカードの所持・記載
10. 医療的ケアが受けられる環境の確保
11. その他 ()
12. 特に準備していない

問32 あなたが災害時の備えとして足りていないこと、できていないことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 非常持ち出し袋の準備
2. 水や食料などの備蓄
3. 薬や日常生活用具などの備蓄
4. 一時避難場所や避難所の場所の確認
5. 避難所へのルートの確認
6. 避難する時の介助・支援者の確保
7. 連絡方法などのコミュニケーション手段の確保・取り決め
8. 情報入手手段の確保
9. ヘルプカードの所持・記載
10. 医療的ケアが受けられる環境の確保
11. その他 ()
12. 不足しているもの・できていないことは特にない

調査票 A

問33 あなたが災害時の準備をする上で、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 何を備蓄すればいいかわからない
2. 備蓄を保管するスペースがない
3. 備蓄を用意する経済的な余裕がない
4. 備蓄品の使用期限を管理できない
5. 一時避難場所や避難所の位置がわからない
6. 避難ルートが適切なかわからない
7. 避難時における介助・支援者がいない
8. 非常時に利用できない情報入手手段・連絡手段が限られている
9. 非常時に医療的ケアが受けられる環境がない
10. その他 ()
11. 特に困っていることはない

問34 あなたが避難所での生活に必要な支援は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 救援物資（食料・水・衣服・薬など）の配給
2. プライバシーの確保
3. 施設のバリアフリー化
4. 施設内を移動する時のサポート
5. コミュニケーション支援
6. 医療的ケアが受けられる設備の確保
7. 障がいのある人の家族への支援
8. その他 ()
9. 特にない

調査票A

12 ご意見・ご要望等について

問35 あなたが障がいのある方への取り組みとして、今後、三鷹市に重点的に進めてほしいことは何ですか。(〇はいくつでも)

福祉サービスに関すること	<ol style="list-style-type: none"> ホームヘルプサービスを充実させること グループホームやアパートなどで自立して暮らせるようにすること 通所施設やデイケア施設を充実させること 日中一時支援や移動支援を充実させること 重度の障がいがある人も、地域の中で通える場所(日中活動の場)を確保すること 重度の欠のための入所施設や短期入所を整備すること 障がい者が高齢になって介護が必要になった時に生活できる場所を確保すること 市のWebサイトの情報を充実させること
生活環境に関すること	<ol style="list-style-type: none"> 道路や公共施設などを障がいのある人にも使いやすいすること スポーツ、レクリエーション、文化活動に参加しやすいすること バスや鉄道などの交通機関をバリアフリーにすること 地震や台風などの災害時の情報提供や安全対策を充実すること 障がいのある人もない人も、お互いに理解しあって協力していくこと 障がいのある人への差別や偏見をなくすること
地域社会に関すること	<ol style="list-style-type: none"> 障がいのある人への相談窓口を充実させること 一人ひとりの個性を生かした保育や教育を進めること 障がいのある人が、企業などで働けるように支援すること 手話、契約筆記、点字などコミュニケーションの支援を充実すること 障がいのある人が安心して医療を受けられるようにすること 自立して暮らせるように、グループホームやひとり暮らしを体験できる場があること その他 ()

3つ
あり

3つ
あり

調査票A

問36 あなたが障がいのある方への取り組みとして、今後、三鷹市に新たに組み込んでほしいことや特に充実してほしいことを教えてください。

3つ
あり

3つ
あり

ご協力ありがとうございます

お手数ですが、記入もれがないかご確認いただき、調査票を同封の返信用封筒に入れてご返送(切手不要)くださいますようお願い申し上げます。